



公益
社団法人 京都府放射線技師会

京放技ニュース

8 / 2018
(通算 699 号)

発行：(公社)京都府放射線技師会 TEL&FAX 075-802-0082 E-mail:kyohogi @ mbox.kyoto-inet.or.jp
ホームページアドレス <http://www/kyohogi.jp/>

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町 88-1 二条プラザ

振込郵便口座 01070-3-11019

ゆうちょ銀行 店名(店番) 109 当座 0011019 シャ) キョウトフホウシャセンギシカイ

お見舞い申し上げます

公益社団法人京都府放射線技師会副会長 久保田 裕一

6 月は「大阪北部地震」、また 7 月に「平成 30 年 7 月豪雨」と天災が相次ぎ、多くの方が被害にあっておられます。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

6 月 18 日午前 7 時 58 分頃、大阪府北部で発生した震度 6 弱の地震は、震源の深さは 13km、マグニチュード 6.1 でした。大阪府内では統計を取り始めてから初めての大きな地震で、多くの方が平成 7 年に起きた阪神淡路大震災を思い出したのではないのでしょうか。私も当時の阪神淡路大震災の記憶を思い出させられました。

1995 年 1 月 17 日。前日に京都で結納を交わした後、母親を神戸の実家へ送り、「朝ここから出勤したら」との母親の言葉に、朝遅くまで寝たいから。と夜中に大阪に戻りました。あの時に帰っていなければ、震災の時間に阪神高速を走っていたのだと身が縮む思いをしたのを覚えています。

揺れた瞬間は寝不足と疲れで夢うつつでした。枕元にはテレビが転がっていましたが、通勤に利用している京阪電車はすぐに動き出していたので、いつも通り職場へ。そこで初めて地震の大きさを知りました。

携帯電話も普及しておらず、病院から実家へはなかなか繋がりませんでした。公衆電話からようやく、祖母の家の周りが火事で、もうすぐ祖母の家も燃えてしまうとの衝撃的な内容を妹から聞きました。居ても立ってもいられず、休みをもらい、原付バイクを借りて、神戸へ向かいました。信号が機能していない交差点は車が立ち往生し、途中閉鎖している 2 号線を避けて山側へ入ると電柱が斜めに倒れており、また走っていると地面が急に無くなり空を飛び、転んで振り返ると国道が 1m 程落ち込んでいました。日が暮れかかった頃、三ノ宮にようやく辿り着くと阪急三宮ビルは炎をあげて燃えていました。夕方なのに真っ暗な世界に炎だけが明るく、それは日頃とは全く異なる、映画のワンシーンのような光景でした。

ガソリンが底を突きかけ、ようやく見つけたスタンドで給油し、更に西へ走りました。祖母の家の辺りは街灯も点かず、あちこちで煙が上がっている焼野原でした。安否を確認しようとする誰も並んでいない公衆電話の受話器を取って初めて、使えないのだと気づきました。何も出来ない悔しさと被災地を理解していなかった自分への苛立ちを今でも覚えています。

周りの方に助けられて、避難出来た祖母を知ったのは、実家に辿りついてからでした。その夜も余震は何度となく起こり、被災者の不安を煽っていました。そんな当時の記憶が鮮明に蘇った今回の地震でした。

診療放射線技師として震災や災害時に出来ることは限られています。しかし我々は放射線を取り扱うスペシャリストです。京都府放射線技師会は平成 27 年に関西広域連合と原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する相互協力の協定を締結しています。また京都府の原子力災害医療協力機関にも指定されています。毎年の原子力災害訓練にも除染スクリーニングのサーベイヤーとして参加を行っています。会員の皆様も訓練に参加して、災害時に活動できる技師を目指していただきたい。

8月（第572回）研修会のお知らせ

謹啓

時下、皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

今回、下記の日程により、テーマ発表とともに、若手技師と学生による発表の場を企画いたしております。会員の皆様におかれましてはご多忙のこととは存じますが、多くのご参加をお待ち申し上げます。

謹白

記

日時：平成30年8月3日(金) 18:30～

場所：京都アスニー第3研修室

会費：無料（技師会会員及び学生） 非会員 500円

プログラム

講演「MR検査における安全管理 ～京大病院における取り組み方～」

京都大学医学部附属病院 中川 政幸 先生

一般演題発表

「サーベイメーターの校正に用いる線質の検討」

京都医療科学大学学生 川本 恭太郎・小野 貴司

京都医療科学大学 赤澤 博之 先生

「Deep Learning を利用した CT 画像のスライス位置の推定」

京都医療科学大学学生 鳥居 正聖

京都医療科学大学 江本 豊 先生

「横倉法における体位変動による扁平足診断への影響」

京都医療科学大学学生 甘利 優太・川上 聖人

土肥 雅直・真智 準也

「頭部 CT ヘリカルスキャンへの取り組み」

済生会京都府病院 関戸 つばさ

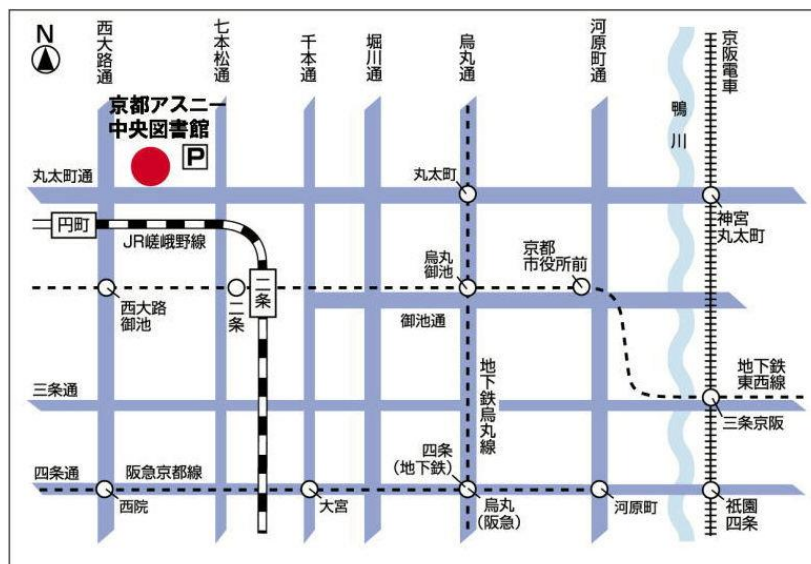
「Dual energy CT における撮影線量と画像再構成法が物質弁別能に与える影響」

京都府立医科大学附属病院 阿部 美優季

主催：公益社団法人京都府放射線技師会

連絡先：公益社団法人京都府放射線技師会学術担当 後藤 正

済生会京都府病院 放射線科 075-955-0111



第573回研修会（両丹地区夏季研修会）ご案内

両丹地区理事 平林 良介

日時：平成30年9月1日(土曜日)～9月2日(日曜日)

会場：京都府立中丹勤労者福祉会館（福知山市）

会費：会員 無料、非会員 1,000円

9月1日(土曜日) 13:30～

【一般演題】

- 大腸CTファントムを用いたSD変化の考察 舞鶴共済病院 池田 雄士
 当院で経験した肺血流シンチの1例 舞鶴共済病院 森川 敬斗
 当施設における肺動静脈撮影法 ～いかに簡便に必要な画像を撮像するか～
 綾部市立病院 医療技術部放射線技術科 川島 幸輝
- RFアブレーションとクライオアブレーションの被ばく線量の差
 舞鶴共済病院 北野 琢也
- DR撮影条件の検討 舞鶴共済病院 三宅 悠司
 当院でのFPD導入による効果 京丹後市立弥栄病院 坂井 祐介
 骨密度装置における測定領域の検証 ～自動VS手動～
 京都府立医科大学附属北部医療センター 本城 友輝
- 当院の迅速クレアチニン検査について 京都ルネス病院 内田 敬介
 シグナル・ノイズパワー比(SNPR)による透視線量下でのDQE測定の試み
 市立福知山市民病院 婦木 佑人
- 骨転移を有する去勢抵抗性前立腺癌治療薬ゾーフィゴ静注の使用経験
 ～使用までの準備と臨床の実際～ 市立福知山市民病院 糸井 良仁

17:00～

【特別講演(Dr.講演)】

- IVRで出来ること 市立福知山市民病院 放射線科 竹内 義人 先生

9月2日(日曜日) 9:00～

【一般演題】

- X線透視撮影による医療事故防止対策
 洛和会音羽リハビリテーション病院 岡本 織人
- 野球肘撮影における撮影法の基礎的検討 洛和会丸太町病院 坂井 栄智
- 放射線治療RIS新規導入による効果 三菱京都病院 桑原 奈津美

【メーカー講演】

- ネットワーク型マルチモダリティ対応線量管理システム「Radimetrics」
 バイエル薬品株式会社
- 線量最適化支援ソリューション「Dose Watch」 GEヘルスケア
- 被ばく線量管理システム「DOSE MANAGER」
 株式会社キュアホープ(開発元)・EIZO株式会社(販売元)

11:00～

【特別講演(施設講演)】～医療被ばく管理～

- 医療被ばく低減施設認定への当院の取り組みと、認定取得のための注意点
 一部：京都民医連中央病院 日下 陽介
 二部：京都民医連中央病院 西谷 勝弘

12:00 閉会

線量計校正とサーベイメータの取り扱い研修会開催のお知らせ

管理士委員会 山根 稔教

管理士会の通年行事として線量計校正研修会を開催します。この研修会は京都医療科学大学のご協力により施設をお借りし、堀井均先生に講師をお願いしての研修会です。また平行してサーベイメータを実際に触っていただく実習も企画しています。線量計は電離箱式のものに限りませんが御施設の線量計を持ち込んでいただき測定精度の維持にお役立てください。校正証明書の発行もあり、トレーサビリティが取れている裏づけになります。

なお、持ち込まれる線量計の機種や台数を把握するため事前申込とします。申し込み多数の場合は制限させていただく可能性もあります。皆様のご参加をお待ちしています。

申し込み締め切り：平成 30 年 8 月 20 日(月)

開催日：平成 30 年 9 月 2 日(日)

時間：12:40 から受付開始、13:00 研修会開催、16:00 終了予定

場所：京都医療科学大学 1 号館 2 階講義室および実験室

(本館は施錠されていますので奥の 1 号館へお回りください)

参加費：会員の線量計持ち込み施設 無料

非会員の線量計持ち込み(会員が持ち込まない)施設 5,000 円

線量計校正研修会参加希望としていただき、参加者の御氏名、御施設名、持ち込まれる全ての線量計の機種と台数をお知らせください。

京放技事務所にメール又は FAX 送信していただくか、平日午後 1 時から 5 時の間にお電話でお願いいたします。

連絡先 (公社)京都府放射線技師会事務所

TEL&FAX 075-802-0082

E-mail: kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp

『第 53 回京都病院学会』報告

広報・渉外委員会 新井 喬

6 月 10 日(日) 9:00~17:00 に池坊短期大学において恒例の「第 53 回京都病院学会」が開催されました。当日は雨の予報でしたが、小雨の中、多数の方に来場していただきありがとうございました。

今回の学会も、昨年に引き続き京都府内の会員施設の医療従事者の参加費は無料となり、総参加者数は 2,273 名(前回より 274 名減)となりました。

今回の認知症とその体制に関するテーマとした基調講演と特別講演はアンケートでも多数の好意的で高評価の意見がありました。

放射線部門は午前中から午後にかけて 26 題の演題発表でした。

立ち見となり多くの方が会場内に入れなくなるほどの盛況ぶりでしたが、大きな混乱はなく演題発表は無事に進行しました。アンケートの様々な意見は次回の会場運営や進行に少しでも反映させたいと思います。

最後に、演者、座長、準備委員の関係者の方々には御礼申し上げます。

日本診療放射線技師会、京都府放射線技師会共催

『診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー』報告

京都府放射線技師会学術担当 後藤 正

平成30年7月1日(日)に京都駅前のホテルセントノーム京都にてフレッシューズセミナーを開催しました。参加者は29名、今年も多くフレッシュ技師にご参加いただきました。

以下にプログラム内容を記します。セミナー内容については日本診療放射線技師会より配布された学習目標、スライドをもとに学術委員会でアレンジしたものです。新入職の技師がほとんどであり、皆さん非常に熱心に受講されておりました。今年は和室を使用し、ほのかな井草の香りの中で寺子屋の雰囲気漂う趣のある講義となりました。講師としてご協力いただいたスタッフ、学術委員の皆様ご苦労様でした。



和室での研修は寺子屋を彷彿させた

医療安全講座	片山 雅人	(洛和会 音羽病院)
感染対策講座	四丸 真俊	(NHO 京都医療センター)
エチケットマナー講座	丸山 久喜	(向日回生病院)
胸部撮影基礎講座	後藤 正	(済生会京都府病院)

第571回京都府放射線技師会研修会報告

「今までのやり方では、人が動かない！

つつい働きたくなる新しいコミュニケーション」

日本セラピスト財団 ライフコーチ

日本看護師コーチング協会講師

関西カウンセリング認定上級心理臨床カウンセラー 轟 由子 先生

軽快なリズムのBGMの中、ハイまず全員その場で立ち上がり両手を組んで上にあげて声を出します「あー」次に右に傾いて「いー」今度は左「うー」次に前かがみで「えー」最後に手を腰に当てて色っぽい声で「あっはーん」と、いきなり体操から講義が始まりました。今回の研修会は日本看護師コーチング協会講師の轟由子先生による「今までのやりかたでは、人は動かない！つつい働きたくなる新しいコミュニケーション」という内容での講義でした。指示されるまま次は7歩以上歩いてパートナーをみつけ2人で一組をつくりお互いに最近あったささやかな楽しかったことを決められた時間の中で交互に聞きだし話を引き出すこととなりました。その後、数グループから全員に発表。この後、講評がありこのワークの目的と意味の解説がなされました。まずワークがあり講評、解説となるため知らず知らずのうちに年齢性別の区別なく参加者全員が積極的にワークに取り組み、2時間があっという間に過ぎました。この講義の中で仕事、特に管理職に必要なコミュニケーションスキルの向上方法の一部を得ることが出来ました。小難しい講義ではなく視点・表情・体全体で受けとめ自分の感情をマイナスからプラスへとコントロールすることで同僚、部下ひいては関係部署との円滑な人間関係の構築に大変役立つ研修会でした。



ランダムにチームを作り、目的の課題について話し合う

(文責：林 浩二)

全地区委員会報告

組織調査委員会 山本 祐造

7月1日(日)午後1時45分よりホテルセントノーム京都にて、平成30年度全地区委員会が開催されました。

参加者は河本会長、原口副会長、及び常務理事9名、地区理事7名、地区委員23名、組織調査委員4名の計45名でした。

まず河本会長より、今年の事業の説明があり、70周年記念式典の参加、また原子力災害、防災関係の訓練や会議への参加を会員の皆様にもお願いしたいと報告された。次に原口副会長より日本診療放射線技師会第79回定時総会の報告があった。全国から170名参加し表彰式が行われ、京都府からは田城邦幸様(元監事)が功労賞を受賞された。会長の3つの話では①技師学校の養成所の指定規則を102単位として厚生労働省へ提出した事。②医療放射線の管理について、CT及びMRI装置の保守点検計画の実施について③技師法の抜本的な改正について説明がなされた。

引き続き原口副会長から業務拡大に伴う統一講習会の案内について、京都で300名、全国で10,000名が受講。平成32年度終了予定までに30,000名を目標としている事、この講習会を受ける必要性が説明された。また、各常務理事より常設委員会の紹介がスライドを用いて、熱心に語っていただいた。

続いて、参加者は3班に分かれ、地区理事さんがファシリテータとなり、グループワークを行った。1班は統一講習会を受講して業務の変化や受講率について。2班は技師会費が高いと言われるが本当にそうか？予算の使い道は？3班は集客力のあるレクリエーション、クラブ活動は？というテーマで話し合ってもらった。

1班は、受講率が低いので、もっと非会員も含め宣伝活動が必須ではないかという意見でまとめられた。2班は、会費は高いと思うが、組織が全国と地方の二重になっているからではないか、値段的には妥当、個人のメリットの感じ方、また経費削減案として雑誌等のデジタル化を意見された。3班は日帰り旅行(いちご狩りやUSJ)の企画、クラブ活動としてフットサルを提案された。限られた少ない時間の中で、多くの意見が出され、大変盛り上がりました。これらの内容を受け止め、今後の技師会に役立て運営して行きたいです。

今回の全地区委員会は、グループワークという参加型の委員会を行いました。参加者全員が動き、考えることにより理解度が深まり、参加者同士の親密度も高まったと思います。会員の皆様が集まれる行事が少ないですが、意見や要望があれば身近な地区委員・地区理事を介して伝えてもらえればと思いますので、今後とも技師会活動にご協力をお願いします。



グループワークでは、それぞれのテーマに対して様々な意見が出た。

常務理事就任あいさつ

財務委員長 渡里 弘

3 期目の財務理事を務めさせていただくことになりました渡里弘(京都九条病院)です。あっという間に 2 期が終了して、武部前財務理事(現監事)の指導のもと続けてきましたが、まだまだ解らない事ばかりで月末の収支計算で精いっぱいになります。今期は 70 周年記念事業など沢山の行事も行われます。財務管理も忙しくなると思いますが不備の無いよう努力していきます。前回の挨拶でもお願いさせていただいたのですが技師会の運営は会員様の会費納入に掛かっています。なるべく早く納入の程よろしくお願ひします。これからも皆様のご指導とご協力よろしくお願ひします。

広報・渉外委員長 新井 喬

前回より引き続き、平成 30・31 年度の広報・渉外事業を担当することになりました。事業の広報や案内活動をとおして当会が一般の人々に対して、知名度を高め、そしていかにして必要とされるべき職種・団体になれるよう考えていますが、まだまだ不十分です。また、日本診療放射線技師会と関係団体が連携・協働しているにもかかわらず、実務に沿う診療放射線技師の地位・職能の確立や法令の改正はままならないのが事実です。国家資格の技師免許を取得したら安穩とすることなく、私たちの業務が、患者さんの病気の予後あるいは余命に幾らかの影響を及ぼすかもしれないという責務を自覚するべきだと思います。

個々が、いかにして一般社会から必要とされ認知される技師としての職能と、かつ組織からも必要とされる自立した 1 人の社会人としての技師となりうるのかと思いをめぐらせて欲しいと思います。

個人のレベルアップが組織のボトムアップになり、最終的には全体の診療放射線技師の職能の確立と地位の向上へと繋がり強いては法令の適正な改正が実現すれば後の世代への道を開くことになると思います。

学術・情報(両丹地区担当)委員長 橋岡 康志

平成 30・31 年度両丹地区の学術・情報を担当します橋岡です。2 期目となりますが、前期では京都府北部特有の問題も含め、様々な意味で距離を感じました。今期はこの経験を活かし、地区理事の平林さんを中心とした地区委員さんと密に連絡を取りながら、両丹地区会員の方々と京放技との距離を少しでも近づけるよう努力します。また、両丹地区の各種研究会・勉強会とも連携して両丹地区を盛り上げていこうと思います。皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

地区理事就任あいさつ

北地区 河野 友宏

この度、平成 30・31 年度の北地区理事を担当することになりました、京都博愛会病院の河野です。北地区では前任の方々の御尽力により平成 30 年度 4 月 1 日から 5 班から 4 班に再編成を行いました。本年度からは地区委員の 4 名の方と連携して技師会活動を行っていきたくと思います。不慣れでご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、放射線技師会会員の方々のためになるように、尽力させていただきたいと思ひますのでよろしくお願ひいたします。

中地区 榆 隆之

平成 30・31 年度も引き続き 中地区理事を務めさせていただく事になった、京都市民医連中央病院の榆 隆之 といいます。今年度も地区委員と協力して、会員のみなさまと技師会の橋渡しになれるよう努力していきたいと思っています。また、密な情報発信をして、会員の皆様が技師会へ関心を持てるお手伝いをしていけたら良いと思っています。これから 2 年間よろしくお願い致します。

東地区 中川 政幸

京都大学医学部附属病院の中川です。2 期目になりますが、1 期目では近くにいる技師同士が議論を重ね、繋がり合える技師会の大切さを知りました。今我々が置かれている状況を考えたり、これからの活動を検討したり、コミュニケーションの必要性も理解できました。今期より地区のメールマガジンを開始しましたので、情報伝達の迅速性を保ちながら、技師会活動に貢献したいと思います。

西地区 平井 靖

この度、平成 30・31 年度西地区理事を務めさせていただきます三菱京都病院の平井 靖 (ひらい やすし) です。3 期目をつとめさせていただきます。引き続き技師会活動に参加する機会をいただき、できることを着実にこなしていきたいと考えています。また、今年度は、京都府放射線技師会創立 70 周年という節目の年でもあります。地区の委員や会員の方々と連携をとりより一層の会発展に努めていきたいと思っています。地区委員ならび会員の方々のご協力を宜しくお願いいたします。

南地区 三浦 健一

この度、南地区理事に就任しました三浦です。京都岡本記念病院に勤めています。京都府放射線技師会にどのような形で貢献出来るかは現状の私では想像出来ませんが、先輩理事のアドバイスなどを聞き 1 つ 1 つの責務を果たしたいと思っています。5 名の地区委員と協力し合い共に頑張りますので、この 2 年間宜しくお願いします。

西南部地区 松本 洋一

平成 30・31 年度の西南部地区理事を務めさせて頂く大阪医科大学附属病院の松本洋一です。今回、3 期目となります。選挙では多くの会員様から支持を頂きありがとうございました。西南部の地区委員は 4 名で今回 1 名が交代となりました。とても協力的なメンバーなので地区活動や技師会活動についてご不明な点はお気軽にご相談ください。西南部では年数回地区委員会を開催しています。地区委員会の後には情報交換会を開き親睦を深めています。地区委員会・情報交換会ともオープンで行っていますのでお気軽にご参加ください。質の高い医療の提供、診療放射線技師の地位向上のために皆様と共に活動して行きたいと思っています。これからも京都府放射線技師会の活動にご理解いただけますようお願い致します。

両丹地区 平林 良介

平成 30 年・31 年度両丹地区理事を担当させて頂くことになりました京丹後市立弥栄病院の平林良介と申します。情報を収集する事が容易な時代にはなりましたが、その情報を共有する場として技師会を利用して頂ける方が増えるよう又、両丹地区の特色が継続できるよう微力ではありますが地区委員の方々と共に努力していきたいと思っています。会員の皆様にはご無理又はご迷惑を掛ける事と思いますが宜しくお願いします。

第 4 回理事会報告

平成 30 年 7 月 7 日

議長に平井理事、書記に中川稔章理事を選任し 4 時半より議事開始

I. 経過報告及び計画に関する件

1) 経過報告および計画 河本会長

- (経過報告)
・6月10日 第53回京都病院学会 (池坊短期大学)
・6月24日 日放技基礎技術講習会一般撮影 (京都府立医科大学看護学舎)
・6月28日 近畿管理士会原発視察 (高浜原子力発電所)
・7月1日 フレッシュアップセミナー、平成30年度全地区委員会、第571回研修会、フレッシュ診療放射線技師の集い (ホテルセントノーム京都)
・7月7日 平成30年度第4回理事会 (京放技会議室)
・7月13日 創立70周年記念式典実行委員会 (京放技事務所)
・7月15・16日 業務拡大に伴う統一講習会 (京都府立医科大学臨床棟)
・7月28・29日 全国会長会議 (日本診療放射線技師会研修会室)
・8月3日 第572回研修会予定 (京都アスニー)
・8月4日 平成30年度第1回常務理事会 (京放技会議室)
・8月26日 平成30年度原子力総合防災訓練 (福知山市)
・9月1・2日 平成30年度夏季研修会 (京都府立中丹勤労者福祉会館)
・9月2日 線量計校正研修会 (京都医療科学大学)
・9月7日 平成30年度第5回理事会 (京放技会議室)
・9月8日 平成30年度第1回近畿地域診療放射線技師会会長会議 (大放技事務所)
・9月21~23日 第33回日本診療放射線技師学術大会 (海峡メッセ下関・下関市生涯学習プラザ)
・10月6日 平成30年度第6回理事会 (京放技会議室)
・10月14日 近畿地域診療放射線技師会野球大会 (浜甲子園運動公園)
・10月27日 京放技創立70周年記念式典 (京都プライトンホテル)
・10月28日 第45回くらしと健康展 (京都府医師会館)

2) 各委員会報告及び計画

- 【庶務】 血谷理事
・会員数 6月30日現在 547名 (先月+3)
(内訳) 名誉会員4名・正会員518名・賛助会員25社
新入会4名、再入会1名、転出2名
※平成30年度新入会累計16名 (再入会1名含む)
・6月4・7・20・21・28日 委員会開催 (京放技事務所)
・対外文書121件、発刊文書14件 (6月1~30日)
・新卒入会2名、新入会2名、再入会1名を承認
【財務】 渡里理事
・会費納入状況 (平成30年6月末日現在)
平成30年度会費納入者240名 (47%)
平成29年度会費未納者24名 (5%)
・日放技より会費60万円、賛助会費12.5万円、広告費7万円、合計795,000円の収入
・事業費194,779円、管理費232,132円の支出
・6月1・13・14・15日 委員会開催 (京放技事務所)

【学術】 後藤理事

- ・6月11日 学術委員会開催 (京放技事務所)
・6月24日 基礎技術講習会「一般撮影」開催 受講者63名 (京都府立医大看護学舎)
・6月28日 学術委員会開催 (京放技事務所)
・7月1日 第571回学術研修会開催 参加者45名
フレッシュアップセミナー開催 参加者29名 (ホテルセントノーム京都)
・7月14~15日 業務拡大に伴う統一講習会開催予定 (京都府立医大臨床講義棟)
・8月3日 第572回学術研修会 (学生合同) (京都アスニー)

【編集】 中島理事

- ・6月9・10日 京都病院学会出務 池坊短期大学
・6月26日 7月号ニュース校了
・南地区委員会参加 (京都岡本記念病院)
・6月27日 平成29年度年報誤記お詫びを印刷 (京放技事務所)
・6月28日 近畿管理士会原発視察参加 (高浜原子力発電所)
・7月1日 第571回研修会、フレッシュ診療放射線技師の集い、全地区委員会参加 (ホテルセントノーム京都)
・7月16日 8月号ニュース編集予定

【広報・渉外】 新井理事

- ・6月9・10日 「第53回京都病院学会」準備・出務(池坊短期大学)
・7月3日 「第53回京都病院学会反省会」開催 (京都私立病院協会会議室)
・10月27・28日 「第45回くらしと健康展」準備・出務予定 (京都府医師会館)
・11月21日 「第45回くらしと健康展反省会」予定 (京都府医師会館)

【組織調査】 蒲理事

- ・6月12日 組織調査委員会開催 (京放技事務所)
・6月19日 打ち合わせ出席 (ホテルセントノーム京都)
・6月26日 南地区委員会出席 (京都岡本記念病院)
・6月30日 全地区委員会準備 (京放技事務所)
・7月1日 全地区委員会開催 (ホテルセントノーム京都)

【厚生】 中川理事

- ・6月19日 フレッシュ診療放射線技師の集い打ち合わせ (ホテルセントノーム京都)
・7月1日 厚生委員会開催 (ホテルセントノーム京都)

- ・7月1日 フレッシュ診療放射線技師の集い開催 (ホテルセントノーム京都)
・10月14日 近畿地域診療放射線技師会野球大会 (西宮市浜甲子園運動公園)

【情報】 大西理事

- ・6月10日 京都病院学会参加
・6月25日 パスワード付き提供資料の申し込み確認
・6月27日 パスワードを発行
・7月1日 全地区委員会、フレッシュ診療放射線技師の集い参加
・7月2日 ホームページのトップページを更新
・7月3日 パスワード付き提供資料のリンクを確認し修正

【管理士】 山根理事

- ・6月10日 京都病院学会 座長参加 (池坊短期大学)
・6月28日 高浜原子力発電所内視察 (3名参加) (福井県高浜市)
・7月下旬 管理士委員会開催予定
・8月26日 平成30年度原子力総合防災訓練参加予定 (福知山市)
・9月2日 線量計校正研修会開催予定 (京都医療科学大学)
・平成30年度京都府総合防災訓練参加予定 (綾部市)

【両丹学術】 橋岡理事

- ・6月12日 Dr.坪倉に70周年記念講演用プロフ+抄録を依頼
・6月15日 両丹地区委員会開催 (京丹後市)
・6月20日 第3回理事会議事録作成
・6月22日 7月統一講習会への参加メール配信
・6月25日 他職種との講習会参加について問い合わせ
・7月1日 第571回研修会、全地区委員会参加
・両丹地区委員会開催参加 (ホテルセントノーム京都)

【受賞者選考委員会】 河本会長

・京都府庁から知事表彰リストの提出を要望されている。来週中には府庁へ提出する予定。

II. 地区経過報告及び計画に関する件

1) 【北地区】 河野理事 (庶務理事代読)

- ・6月22日 北地区委員会開催 (京都博愛会病院)
・6月30日 計報連絡をメール配信
・7月1日 平成30年度全地区委員会参加
・9月 北地区委員会開催予定 (京都博愛会病院)
・平成30・31年度北地区委員に芝田達郎 (富田病院)、吉田久仁彦 (聖ヨゼフ医療福祉センター)、小坂滋 (京都府立医科大学附属病院)、西本岳 (京都第二赤十字病院) の4名を承認

2) 【中地区】 楢理事

- ・6月9日 京都病院学会準備に2名出務 (池坊短期大学)
・6月10日 京都病院学会2名出務、1名発表、1名参加 (池坊短期大学)
・6月11日 地区委員に、全地区委員会への出欠確認
・6月12・14・22日 研修会等のお知らせを配信
・6月25日 地区委員に全地区委員会でのテーマについての連絡
・6月30日 計報連絡 (事後)
・7月1日 第1回中地区委員会開催、全地区委員会出席、第571回研修会参加 (ホテルセントノーム京都)
・7月4日 研修会等のお知らせ配信
・8月3日 第572回研修会に参加予定
・9月2日 第573回研修会に発表・参加予定

3) 【東地区】 中川政幸理事

- ・6月22日 業務拡大に伴う統一講習会広報
・7月1日 全地区委員会、東地区第1回地区委員会

4) 【西地区】 平井理事 (庶務理事代読)

- ・7月1日 全地区委員会出席 (ホテルセントノーム京都)
・7月4日より西地区委員会開催日程調整
・7月末-8月初旬に地区委員会・懇親会開催 (調整中)

5) 【南地区】 三浦理事

- ・6月9・10日 京都病院学会準備委員として1名出務
・6月26日 京都岡本記念病院で南地区委員会を開催
・6月29日 計報連絡を連絡網で配信
・7月1日 全地区委員会に5名出務

6) 【両丹地区】 平林理事

- ・6月15日 第3回地区委員会開催
・7月1日 第4回地区委員会開催 (ホテルセントノーム京都)
・7月11日 京都 MRI 勉強会開催予定 (綾部市立病院)
・夏季研修会見積書 (収入12万円、支出12万円) を承認

7) 【西南部地区】 松本理事

- ・6月10日 全地区委員会開催案内をメールにて送信
・6月16日 全地区委員会参加確認をメールにて送信
・7月1日 全地区委員会、第571回研修会、フレッシュ診療放射線技師の集い参加 (ホテルセントノーム京都)

III. その他

1) 全地区委員会、フレッシュアップセミナー、学術研修会など総括

全地区委員会では常設委員会の紹介を短縮し、グループワークを延長し多数の意見を聞ければよかった。(蒲理事)
フレッシュアップセミナーはP-METの新人研修と内容がほとんど一緒であった。P-MET 新人研修を京都で開催する場合は、フレッシュアップセミナーの開催時期を考えないといけない。(後藤理事)
第571回研修会では楽しく学べた。大変好評であったので、2回目を企画するかも。(後藤理事)

2) 柔道整復師のX線撮影を可能にする法案について (河本会長)

第193回通常国会において提案されている柔道整復師がエックス線撮影を行えるようにする改正案に対し、京都府放射線技師会は反対表明することを全会一致で決議。

以上、各議案について採択し承認された。(文責：中川)

求人のお知らせ

京都市南区の病院で、検診業務の求人があります。
詳しくは京都府放射線技師会事務所までお問い合わせください。

編集後記

この原稿の執筆は7月の過去最高気温を記録した猛暑の時期である。小学生すら熱中症で死亡したとのニュースも聞かれた。エアコンがなければ命も危ない世の中にいつからなかったのだろうか。小生が小学生だったころにはエアコンは多少なりとも裕福な家庭にしかなかった。ゲリラ豪雨もなかった。明らかに気象状況が変化している。地球温暖化を身近に感じられるようになってきた。その可能性として有力なのが温室効果ガスである。中でも二酸化炭素の影響が一番大きい。その対策として原子力発電所が有効なのは確実なのだが、皆さまがご承知の通り、それはそれで別の大きな問題が発生する。先日、高浜原発の原子炉建屋内に入る機会があった。原子炉まで10数メートル地点まで近づけた。燃料プールに沈んでいる燃料棒も見ることができた。技師会会員だからそこまでの見学ができたのだが、その報告は来月号にて。 編集委員会 中島 智也

▶ 理事会で決定、報告された重要事項

- ・第193回通常国会において提案されている柔道整復師がエックス線撮影を行えるようにする改定案に対し、京都府放射線技師会は反対表明することを全会一致で決議。この決定を日放技に伝え、日放技から厚労省へ意見陳述してもらう。

▶ 8月以降の京放技活動

8月3日(金)	第572回研修会	京都アスニー
8月26日(日)	平成30年度原子力総合防災訓練	福知山市
9月1・2日(土日)	京放技夏季研修会(第573回研修会)	京都府立中丹勤労者福祉会館 (福知山市)
9月2日(日)	線量計校正研修会	京都医療科学大学
10月27日(土)	京放技創立70周年記念式典	京都ブライトンホテル

▶ 8月以降の京都府以外での近隣講習会

8月18・19日(土日)	業務拡大に伴う統一講習会	神戸大学医学部附属病院
9月16日(日)	放射線機器管理地域研修会	神戸大学医学部附属病院
10月20・21(土日)	業務拡大に伴う統一講習会	兵庫県立加古川医療センター
12月8・9日(土日)	業務拡大に伴う統一講習会	姫路聖マリア病院

会 員 異 動

- 【新卒入会】 浜野 宏章 京都府立医科大学付属病院(北4) 他1名
 【新入会】 2名
 【再入会】 1名
 【転出】 西山 陽子(南3) ⇒ 滋賀県放射線技師会へ
 篠本 弘(西南5) ⇒ 兵庫県放射線技師会へ
 【訃報】 中田 博之(西1) 御尊父 6月逝去

ご冥福をお祈りします。合掌。